

## 第12回大宮区区民会議 会議録

- 1 日 時 平成28年6月23日(木) 14時00分～15時00分
- 2 会 場 大宮区役所3階特別会議室
- 3 出席者 26名

(委員) 18名

花俣淳一会長、池上明彦副会長、横山千恵子副会長  
井上恵美子委員、井原武志委員、鵜籠雅之委員、押田昌敏委員、小高明美委員、  
齋藤泰雄委員、諏訪淳嗣委員、高田健委員、田代秀一委員、福嶋俊樹委員、  
星野美子委員、松岡忠男委員、村上隆子委員、山本英夫委員、若生和子委員

(区職員) 1名

伊藤(大宮区長)

(オブザーバー) 1名

田中(副区長)

(事務局) 4名

白石(コミュニティ課長)  
池羽、土井、加藤(コミュニティ課)

(コンサルタント) 2名

森、植田((株)社会構想研究所)

### 4 議 事

(1) 開会

(2) 協議事項

第7期区民会議協議テーマについて～区長への成果発表会～

(3) 報告事項

区民会議だよりの発行について

(4) 閉会

## 5 議事内容

### 区長への成果発表会

これまでの協議を踏まえ、協議テーマ「大宮の場を育てる～区民に大宮の魅力を伝える/知ってもらおう～」について、大宮区長に発表を行った。

#### 「1. 協議のプロセス」(発表者 花俣会長)

これまでの大宮区民会議でどのように協議を進めてきたのかについて発表を行った。協議テーマである「大宮の場を育てる」ためには、区民に大宮の魅力を伝える/知ってもらうための施策が必要であることが説明された。

#### 「2. 方法の提案」

各委員から出された、区民に大宮の魅力を伝える/知ってもらう方法のアイデアについて、伝える【内容】と【方法】という視点で16のカテゴリーに分類し、【内容】ごとに具体的な提案の説明を各班の代表者が発表を行った。

- ◆ 「大宮紹介」(発表者 福嶋委員)  
大宮の案内コーナー・案内所を作ったり、あらゆる媒体を活用したりするなどして大宮の魅力を伝えていく。
- ◆ 「文化(歴史・食)」(発表者 田代委員)  
大宮の食について昔・今・将来という視点で紹介し、情報を発信していく。
- ◆ 「イベント」(発表者 井上委員)  
大型ビジョンなどのハードと、イベントカレンダーのようなソフトの両面からイベント情報を発信して、各イベントを盛り上げていく。
- ◆ 「まちづくり・その他」(発表者 井原委員)  
駅から参道までに灯籠を設置したり、大宮球場や競輪場の活用、子ども達がまちづくりに参加できる機会をつくっていく。

#### 「3 まとめ」(発表者 池上副会長)

最後に、今回時間の関係上発表できなかった全45個のアイデアについて、改めて区長に対し参考としてもらいたいとの要望があった。次回より、協議テーマ2として、今度は区外の人に大宮の魅力を伝えるにはどうしたらよいのか、協議を進めていくことが説明された。

区民会議委員の発表を受け、区長からの成果発表会に対して、各班の提案についてそれぞれコメントがあった。

◆「大宮紹介」

区民の方に細かく大宮のよさを知ってもらうには、PR 活動や案内コーナーを含めた場を設けて案内をしていくことが重要だと改めて認識した。

◆「文化（歴史・食）」

「とんこ」など懐かしい記憶が思い出された。お土産横丁などもおもしろい提案だと思う。

◆「イベント」

子どもや女性の目線といった観点からの情報の発信や、地域の防犯に関してイベントが盛り上がる仕組みづくりについても参考にしたい。ヌウストゥデイについては、弱いところがあると思うので所管課に話を伝えたい。

◆「まちづくり・その他」

赤い灯籠の設置など、改めてなるほどと思った。市役所都市局にある担当部署に意見を伝えたい。子どもが主体的に参加できるまちづくりについても、参考にしていきたい。

いただいた意見を十分に踏まえて、反映できるものから地道に活かしていきたい。

## 6 報告事項

区民会議だより（第 27 号）では、本日の区長への成果発表会（花俣会長）、次回からの協議テーマ「駅を核とした歴史と文化 魅力いっぱいのもちづくり」（池上副会長）、地域資源取材コーナー（星野委員）、大宮二十景わくわくコーナー（鶴籠委員）が掲載予定となっていることが報告された。今後、区民会議だより作成検討会議と区民会議での協議を踏まえて修正を行い、市報さいたま 10 月号との併配で区内全戸配布を行うことが報告された。

次回第 13 回区民会議は、平成 28 年 7 月 22 日（木）午後 3 時から区役所 1 階多目的室で開催予定。